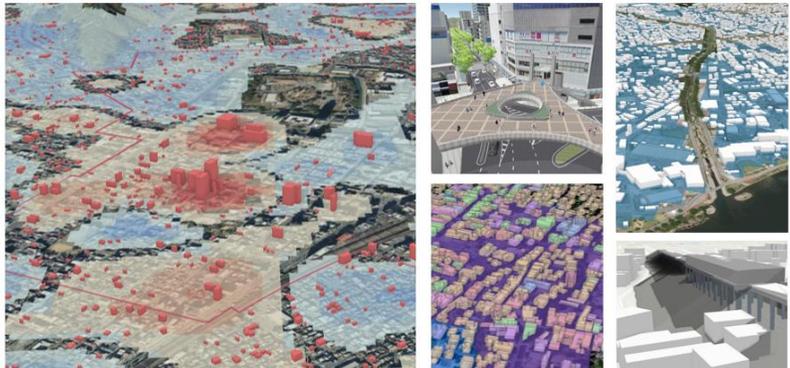


都市空間情報デジタル基盤構築支援事業の ご紹介



- ◆ 全国の地方公共団体における3D都市モデルの整備・活用・オープンデータ化を推進するための補助制度である「都市空間情報デジタル基盤構築支援事業」を令和4年度より創設
- ◆ 令和5年度は、全国48の地方公共団体、約70都市において3D都市モデルが整備され、様々なテーマのユースケースを社会実装。補助ポータルサイトに取組事例集（事業成果）を掲載中

都市空間情報デジタル基盤構築支援事業（PLATEAU補助制度）
取組事例集（2022年度）



- I. Project PLATEAUについて
- II. 都市空間情報デジタル基盤構築支援事業（PLATEAU補助制度）の概要
- III. ユースケース紹介
- IV. 都市空間情報デジタル基盤構築支援事業の活用
- V. 令和4年度採択団体別事業内容

- ◆ 全国の地方公共団体における3D都市モデルの早期社会実装を後押しするため、**令和5年度より新たに早期実装タイプ^o（定額補助、上限1,000万円）を創設**

補助対象及び補助要件

補助対象事業 :

- (1) 3D都市モデルの整備に関する事業
- (2) 3D都市モデルの活用に関する事業
- (3) 3D都市モデルの整備・活用・オープンデータ化推進事業

補助対象団体 :

都道府県、市区町村等の地方公共団体

◆ 通常タイプ

補助率 : 1/2

補助要件 :

- ✓ ユースケースがあること
注) 原則、単年度で3D都市モデルの整備とユースケース開発を行うこととしている
- ✓ 国が定める標準仕様書及び標準作業手順書に基づく国際標準規格であるCityGML形式でデータを作成すること
- ✓ 整備した3D都市モデルをG空間情報センター等にてオープンデータ化すること
- ✓ 整備した3D都市モデルを維持管理・更新すること

◆ 早期実装タイプ (令和5年度創設)

補助率 : 10/10 (上限1,000万円までの定額補助)

※1,000万円を超える事業費は地方負担となる

補助要件 :

- ✓ 通常タイプの要件を満たすこと
- ✓ 事業計画の初年度の事業に限る (以降は通常タイプでの採択となる)
- ✓ 早期に課題解決や新たな価値創造が図られること (当該年度の事業において3D都市モデルの活用を達成すること)

3 D都市モデル整備・活用に係る補助対象

(1) 3D都市モデルの整備に関する事業

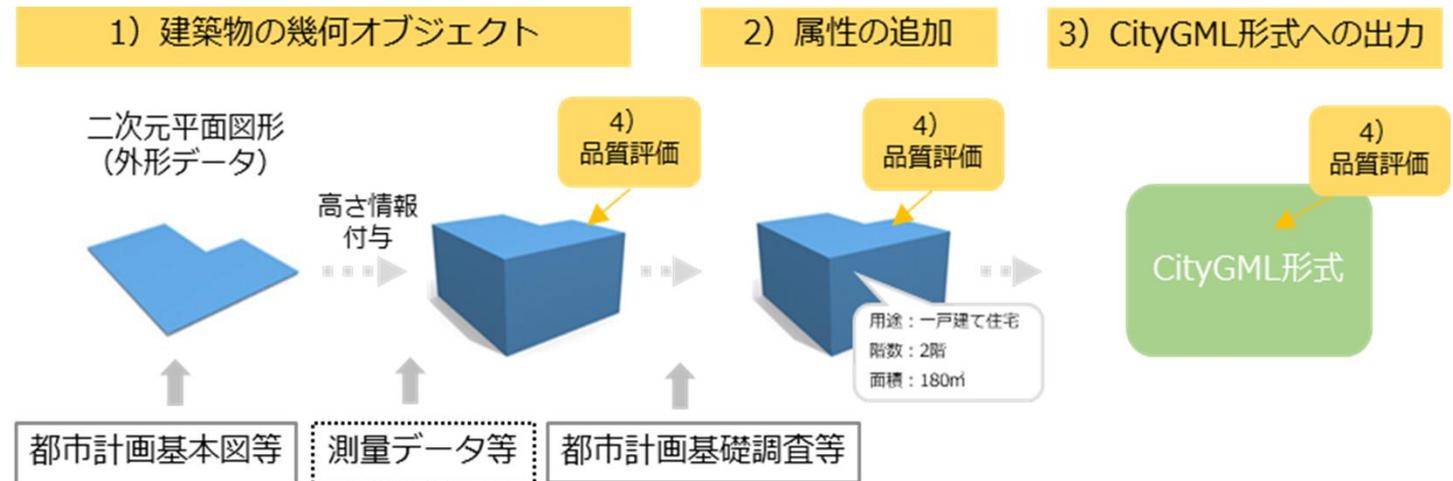
3D都市モデルの整備又は更新に要する費用

〔補助対象〕

- ✓ 3D都市モデルを整備するための都市計画基本図、都市計画基礎調査等のデータ収集・整理に要する費用
- ✓ モデル立ち上げに要する費用
- ✓ 作成データを可視化するためのシステム導入・改修に要する費用
- ✓ オープンデータ化に要する費用
- ✓ その他調査経費 等

(補足)

- ・都市計画区域の有無は関係ない
- ・部分的な3D都市モデルの整備も可能



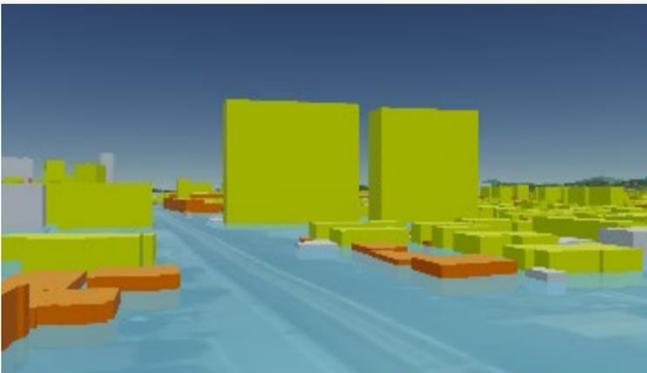
3 D都市モデル整備・活用に係る補助対象

(2) 3 D都市モデルの活用に関する事業

都市計画・まちづくり、防災、地域活性化・観光、環境・エネルギー、交通、安全・防犯、民間サービス創出支援その他の地方公共団体における課題解決又は新たな価値創造に資する3 D都市モデルの活用に要する費用

〔補助対象〕

- ✓ ユースケース開発に必要なデータ収集・3 Dデータ作成に要する費用
- ✓ データを活用した分析・シミュレーション・アプリ開発等に要する費用
- ✓ 住民説明等に要する費用
- ✓ 作成・分析したデータの政策活用（庁内活用も含む）に要する費用
- ✓ その他調査経費 等



- ◆ 浸水シミュレーション
- ◆ 浸水災害リスク情報の可視化
- ◆ 住民説明用の動画作成
⇒ 防災施策への反映



- ◆ 土砂災害リスク情報の可視化
⇒ 立地適正化計画への反映

2024FY Project PLATEAU

地方公共団体のプロジェクト（全57件・約80都市）

ユースケース開発の経過や結果はウェブサイト上で随時レポートしていきます。

<https://www.mlit.go.jp/plateau/>

カテゴリー	自治体名	主な活用目的・活用事業（計画）	カテゴリー	自治体名	主な活用目的・活用事業（計画）
防災・防犯	盛岡市	3D都市モデルを活用した水災害リスク可視化事業	都市計画・まちづくり	宮古市	3D都市モデルを活用したまちづくり都市計画立案への活用事業
	大館市※	3D都市モデルを活用した災害リスクの可視化事業		仙台市	中心部まちづくり方針の意見聴取及び合意形成
	福島市	3D都市モデルを活用した災害リスクの可視化事業		宇都宮市	3D都市モデルを活用したまちづくりシミュレーション
	埼玉県	3Dハザードマップの作成と公開		前橋市	3D都市モデルを活用したデジタルツイン環境構築事業
	東京都	デジタルツインを活用した水害シミュレーション		熊谷市	3D都市モデルを活用したまちづくり可視化事業
	板橋区	3D都市モデルを活用した延焼シミュレーション		千葉市	3D都市モデルを活用した千葉駅周辺の活性化事業
	東村山市	前川氾濫解析 3D可視化事業		中央区	3D都市モデルを活用したにぎわい創出方策の検討・可視化
	相模原市	3D都市モデルを活用した延焼シミュレーターの高制度化		台東区	3D都市モデルを活用したまちづくり・施策検討
	岐阜市	3D都市モデルを活用した内水浸水対策検討及び効果の可視化事業		八王子市※	3D都市モデルを活用した市民意見の収集と見える化
	静岡県	砂防施設の堆砂状況の分析・可視化事業		鎌倉市	3D都市モデルを活用した都市マスタープラン改定事業
	伊勢市※	3D都市モデルを活用した水害リスクの可視化及び時系列浸水シミュレーション		安曇野市	3D都市モデルを活用した都市計画等情報マップ作成事業
	滋賀県※	3D都市モデルを活用した災害リスクの可視化事業		大垣市※	3D都市モデルを活用したウォークアブルな歩行空間の形成事業
	河内長野市	災害リスク・避難路の可視化及び災害発災時の被災状況の共有		豊橋市	熱環境と人流データの可視化・分析事業
	東大阪市	3D都市モデルを活用した災害リスクの可視化事業		京都市	3D都市モデル活用推進プラットフォーム整備
	和歌山市	3D都市モデルを活用した通学路交通安全プログラムの高度化事業		池田市	3D都市モデルを活用した駅前再整備ビジョンの可視化事業
	米子市	観音寺地区における浸水区域の可視化及び避難ルートの検討		松江市	3D都市モデルを活用したまちづくり関連施策検討事業
	隠岐の島町※	3D都市モデルを活用した災害リスクの可視化、防災教育活用事業		益田市※	3D都市モデルを活用した人流情報活用事業
	海田町※	3D都市モデルを活用した災害リスクの可視化事業		岡山市	3D都市モデル×3Dビューワによる街の可視化事業
	いの町※	時系列浸水シミュレーションデータ・土石流シミュレーションの作成		倉敷市※	景観まちづくりDX
	環境・エネルギー	福岡市		3D都市モデルを活用したハザードマップの3D化	竹原市※
鳥栖市		3D都市モデルを活用した災害リスク（洪水ハザード）可視化事業	周南市	3D都市モデルを活用した都市計画情報可視化事業	
波佐見町		3D都市モデルを活用した災害リスクの可視化事業	さぬき市	3D都市モデルを活用した都市構造の可視化事業	
玉名市		3D都市モデルを活用した土砂災害リスク対応策の構築	東温市	地区開発シミュレーションを活用したまちづくり都市計画立案への活用	
地域活性化・観光・コンテンツ	狛江市	3D都市モデルを活用太陽光発電ポテンシャル分析事業	古賀市	3D都市モデルを活用した交通解析利活用事業	
	高岡市	太陽光発電の可視化によるカーボンニュートラルの推進	うきは市	3D都市モデルを活用した景観保存・整備事業	
	大阪市	業務ビルにおけるCO2削減シミュレーション	松浦市※	3D都市モデルを活用した都市計画情報の可視化事業	
その他	さいたま市	マイクラフトワールドデータ作成及びコンテスト開催	南さつま市※	3D都市モデルを活用したまちづくりの都市計画立案への活用事業	
	広島県※	3D都市モデルを活用した賑わい創出	四日市市	3D都市モデルを活用した埋蔵文化財の可視化事業	
			堺市	3D都市モデルを活用した盛土等現地調査管理の効率化	

※早期実装タイプとして採択。

令和7年度に向けたスケジュール（予定）

- ◆ 概算要望調査へ提出のなかった団体も本要望調査への提出は可能ですが、採択は企画熟度に応じて検討しますので、早い段階でエントリー・ご相談ください。

6月頃	概算要望調査①
7月～8月	同提出団体等へのヒアリング、企画支援
9月頃	概算要望調査②
10月～12月	同提出団体へのヒアリング、企画支援
12月～1月	<u>本要望調査</u>
3月下旬頃	内示示達

※その他、補助事業にかかる全国説明会やマッチング支援イベント等を適宜実施予定

ご不明な点がございましたら、下記担当者宛ご連絡ください。

- ◆ 支援事務局（受託事業者）
株式会社三菱総合研究所
検討団体支援チーム 三宅、坂井
E-mail : plateau_support@mri.co.jp
TEL : 03-6858-3697

- ◆ 国土交通省都市局国際・デジタル政策課デジタル情報活用推進室
担当 鈴木、蒲谷、野田
E-mail : suzuki-t92ta@mlit.go.jp
 kabaya-t22w@mlit.go.jp
 noda-t2v4@mlit.go.jp
TEL : 03-5253-8422